

第6回 ひろしま医工連携サロン 開催報告

ひろしま医療関連産業研究会では、本年度の第6回医工連携サロンを開催しました。

今回は、昨年9月に開催した「仮想カタログワークショップ」の続編として、(株)日本能率協会コンサルティングの山中様を講師にお招きし、仮想カタログの(実践編)ワークショップとして開催しました。製品開発の企画手法として、ニーズ起点、シーズ起点それぞれからのアプローチ手法や仮想カタログを用いた顧客提案についてのポイントなどを解説していただいた後、仮想カタログ作成実習を行いました。

【日 時】 平成31年1月17日(木) 14:00～17:00

【場 所】 サテライトキャンパスひろしま
(広島市中区大手町)

【内 容】 「仮想カタログワークショップ(実践編)」～ 講義とワークショップ

【講 師】 株式会社 日本能率協会コンサルティング
チーフコンサルタント 山中 淳一 氏

【出席者数】 14名 【企業数】 3社5名

<アンケートの主な意見>

- 具体的なコンセプトの考え方が理解できた。
- 各シートの具体的な使用方法がわかった。
- 自社技術をどう分析するか、新しい視点で見ることができた。
- 具体的に今後の展開の方法が見つかった。



<サロンの様子>

○ひろしま医工連携サロンの趣旨

ひろしま医療関連産業研究会では、医療機器や福祉介護機器関連の事業参入に取り組まれる会員企業等を対象として、新たなプロジェクトの創出やネットワークづくりのきっかけ、個別プロジェクトの事業化の促進に寄与することを目的として、「ひろしま医工連携サロン」を平成29年度下半期から定期的に開催しています。